

都道府県データ

滋賀県

- 社会貢献活動拠出額……………23,720,000円
- 社会貢献活動拠出件数……………17件

- 総人口……………1,380,343人
 - 男性……………681,430人
 - 女性……………698,913人
 - 人口密度(1Km²当たり)……………344人
 - 世帯数……………478,915世帯
- ※総務省国勢調査資料より(17年10月)

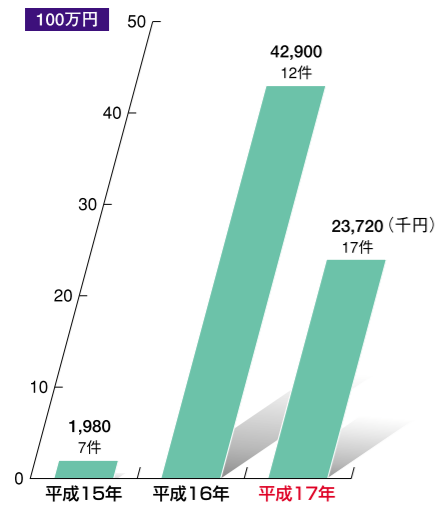


滋賀県遊技業協同組合
理事長
安田孝氏

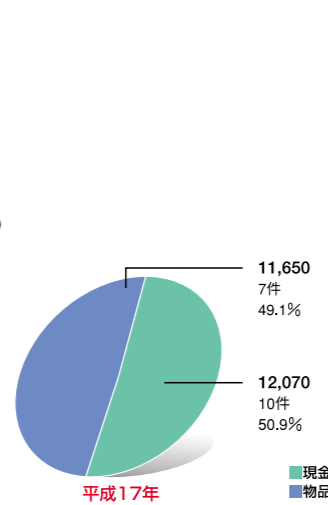
滋賀県遊技業協同組合は社会的責任を果たします。

業界の最重要課題である賞品買取問題に取り組み、県内の福祉3団体を基盤に新しく構築しました。そして、県内の社会福祉施設に福祉活用車両や寄付金を贈呈するなど社会貢献活動に力を入れるとともに、不正遊技機防止対策や安価で長時間遊べる身近で手軽な大衆娯楽を目指し、開かれた組合活動を行っております。

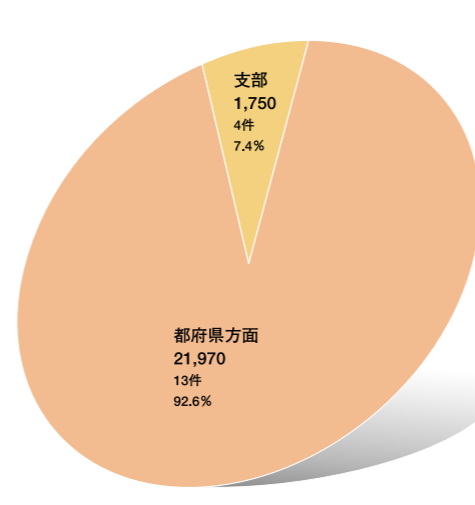
■ 年別 拠出額と拠出件数



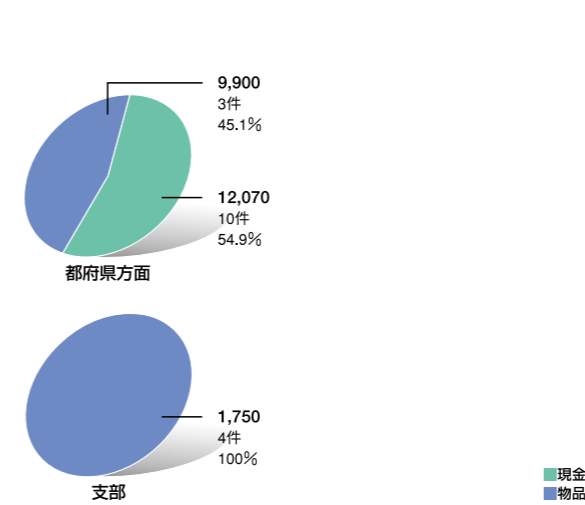
■ 平成17年 現金・物品の割合 (単位:千円)



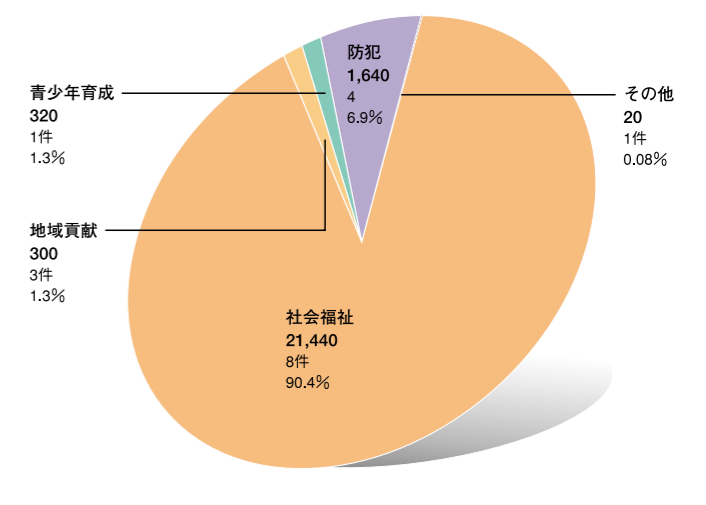
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



● 少年の健全育成に向けたパソコンを寄贈

湖南支部では、県内の草津少年センター、守山・野洲少年センターの2カ所に対し、不登校、不登校の少年たちへの補助学習器具としてパソコン2台を寄贈し青少年育成に貢献している。



草津少年センターへパソコン寄贈 守山・野洲少年センターへパソコン寄贈

● 地域の防犯活動の一環として暴漢撃退用防犯グッズを寄贈

彦根支部では、地域の防犯活動の一環として、彦根市内に所在する幼稚園10カ所に対し、暴漢撃退用ネットランチャーを30台寄贈し防犯活動に貢献している。



彦根支部ネットランチャーを寄贈

● 地域への防犯啓発活動として盗難防止グッズを寄贈

湖東支部では、湖東地域の防犯自治会3団体に対し、「自転車前かごひたくり防止ネット」、「自転車用ワイヤーロック」2,000個を寄贈し、地域での啓発活動に貢献している。

- 幼児の熱射事故防止を目的としたポスターを配り、駐車場の巡回点検を実施
- 県内の老人ホームへパチンコ台等を寄贈
- 徳島県警依頼による殺人指名手配犯のポスターを県下各ホールに貼付協力
- 身体障害者に対する介護補助や、ボランティア活動等に従事
- 財団法人おりづる会主催のクリスマスの集いで、プレゼントを寄贈
- 財団法人おりづる会、交通遺児援護基金に寄付

● 防犯活動として暴漢撃退用刺股を寄贈

湖東支部では、東近江市内の小中学校に対し、学校へ侵入した不審者を危険なく捕縛するための暴漢撃退用刺股を50本寄贈し防犯運動を行った。



暴漢撃退刺股を寄贈 刺股を手に

● 県内福祉施設へ福祉活動用車両を8台寄贈

平成17年(2005年)7月6日、3年前より毎年の事業として始めた県内の社会福祉活動として、車椅子対応車を含んだ福祉活用車両8台を、県内の社会福祉施設8団体に寄贈し、社会貢献を行っている。



県内福祉施設へ福祉活用車両を寄贈 寄贈式の状況

● 滋賀県社会福祉協議会、社会福祉ふれあい基金に寄付

当組合は、滋賀県内の社会福祉の充実をテーマとし活動しているところであり、身近な手の届かない福祉に対する支援を、毎年寄付という形で行っている。

- NPO法人、しが盲ろう者友の会に寄付
- 滋賀県子育てネットワークに寄付
- 呆け老人をかかえる家族の会に寄付
- 日韓友好公演「リトルエンジェルス」に寄付協賛

都道府県データ

大阪府

- 社会貢献活動拠出額……………99,802,423円
- 社会貢献活動拠出件数……………139件

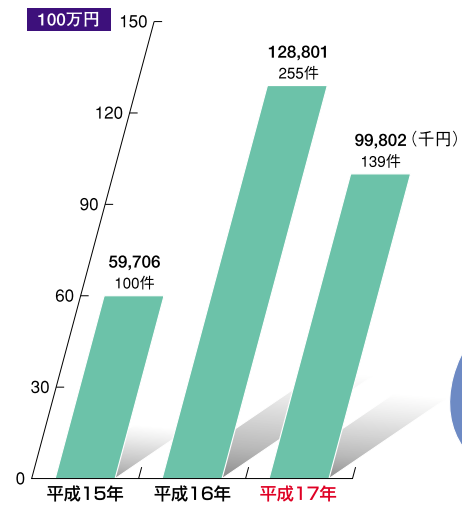
- 総人口……………8,817,010人
 - 男性……………4,280,187人
 - 女性……………4,536,823人
 - 人口密度(1Km²当たり)……………4,656人
 - 世帯数……………3,650,247世帯
- ※総務省国勢調査資料より(17年10月)



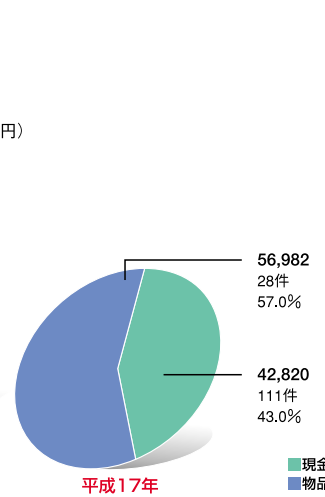
大阪府遊技業協同組合理事長
段為梁氏

大阪府遊技業協同組合では、地域社会と共存・共生し続けます。
全国に先駆け「善意の箱事業」を推進し、大阪府・市の施設への福祉車両の贈呈を始め、大阪アイバンク、共同募金会、(財)大遊協国際交流・援助・研究協会、暴力追放センター、防犯・青少年補導組織等への支援、助成に努め、支部も小・中・高校、消防・交通・防犯及び福祉関係等、社会を明るくする草の根的な諸活動を展開しています。

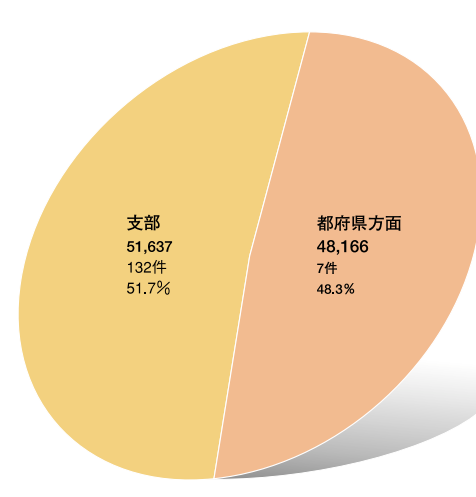
■ 年別 拠出額と拠出件数



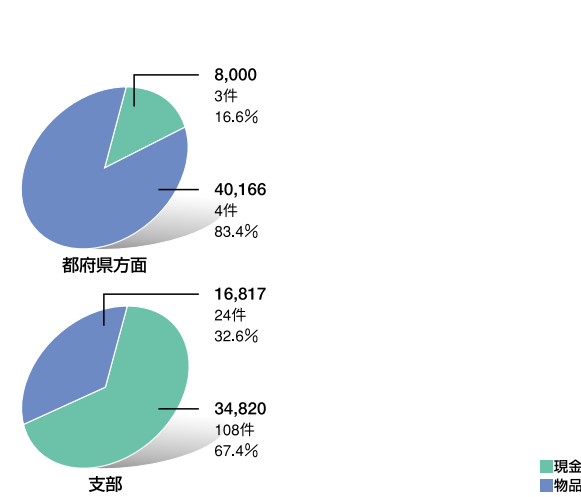
■ 平成17年 現金・物品の割合 (単位:千円)



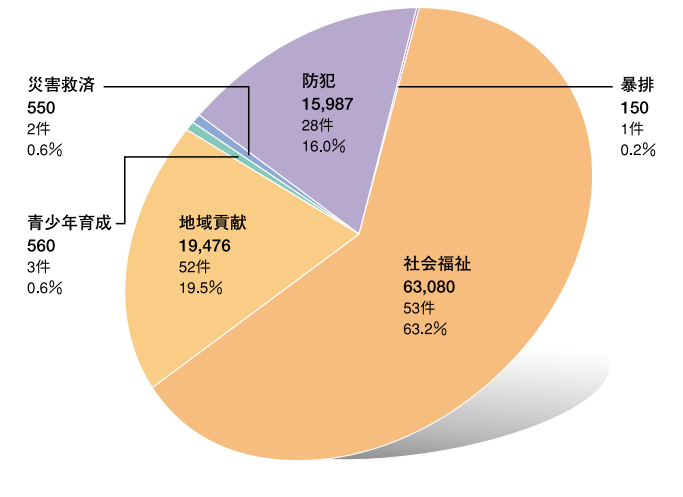
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



● 17年も16人の留学生に(財)大遊協国際交流・援助・研究協会が支援

在阪外国人留学生に対し奨学金の支給、犯罪や事故被害防止の広報活動・困りごと相談、情報収集・交流活動の促進、各種国際交流事業への協力、協賛など同協会に対して大遊協及び支部組合から約3,500万円を支援した。



奨学金受給証書交付式 奨学金受給留学生との懇談

● 未来っ子カーニバルの開催

「第19回未来っ子カーニバル」をクリスマスを家族と過ごせない府下の28児童養護施設の子どもたち約2,000人を招待して開催、アイススケートやトランポリン・手品・ゲームコーナー・屋台など多彩なコーナーを用意した。



会場正面入り口 着ぐるみを着たスタッフと子どもたち

● 大阪府・市内の福祉施設に車両16台を寄贈

善意の箱事業は平成15年(2003年)から福祉車両200台の贈呈を目標に、現在まで、56台贈呈しているが、平成17年(2005年)は、大阪府・市内の16福祉施設に計16台を贈呈した。(約1,700万円相当)



高杉副知事に福祉車両を贈呈 福祉車両の贈呈

- 恵まれない定時制高校生に奨学基金を提供
- 小中学校4校の図書館に書架と図書を寄贈
- 児童生徒に防犯グッズや子どもの事件事故防止のための見守りグッズを寄贈
- 総合医療センターに看護医療用マットや老人介護施設に介護用運動機器7点を寄贈
- 身体障害者団体協議会に事業の助成金200万円、地域福祉介護事業用車両を贈呈
- 保育所、保育園、社会福祉施設に福祉資金180万円を寄贈

● シルバーばちんこ競技大会を開催

漫才師の司会で、養護老人ホーム等8施設から高齢者約130人を招待して、第7回シルバーばちんこ競技大会を開催した。最高齢者は百歳で、77歳の女性が優勝した。(賞品は液晶テレビ等を提供)



シルバーばちんこ競技大会表彰式 ばちんこ遊技を楽しむ高齢者

● 大阪府社会起業家ファンドに助成金500万円贈呈

大阪府が進めている地域の福祉課題にチャレンジする社会起業家を育成する「社会起業家育成支援基盤づくり事業」(社会起業家ファンド)の趣旨に賛同し本年も500万円を贈呈した。



助成金(目録)を太田知事に贈呈 段理事長と太田知事らとの記念撮影

● 被災地復興支援をお客様に呼びかけ「愛のひと握り運動」を実施

新潟中越地震と台風23号による京都・兵庫の被災地復興支援活動「愛のひと握り運動」を実施、集まった義援金884万2,642円を朝日新聞厚生文化事業団を通じ寄付した。



お客に義援金の協力を呼びかけ 朝日新聞厚生文化事業団に義援金を贈呈

- 日本ヘレンケラー財団盲児施設など4施設に福祉基金を贈呈
- 障害児用運動用具技巧台2組、運営補助事業に資金などを贈呈
- 障害者の共同作業所開設のためのコンサートに協賛金を贈呈
- 防犯協会の自主防犯活動を支援するための基金やひたくり防止カバーなどを寄贈
- 大阪交通遺児のための奨学基金に資金を贈呈
- 火災報知機・防災マスク・防災ラジオなどを寄贈し、消防署に防災展示コーナーを新設

※秀れた貢献活動が認められ、「未来っ子カーニバル」が社会貢献大賞・青少年育成賞を受賞しました(32ページ参照)。

都道府県データ

兵庫県

- 社会貢献活動拠出額……………100,941,202円
- 社会貢献活動拠出件数……………273件

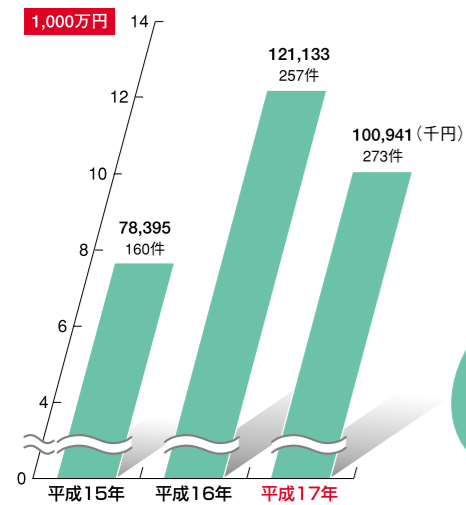
- 総人口……………5,590,381人
 - 男性……………2,680,070人
 - 女性……………2,910,311人
 - 人口密度(1Km²当たり)……………666人
 - 世帯数……………2,145,760世帯
- ※総務省国勢調査資料より(17年10月)



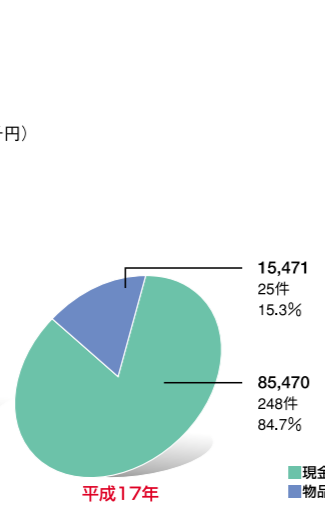
兵庫県遊技業協同組合
理事長
米田義一氏

震災復興を県民とともに歩み、CSR経営と社会貢献活動に努めています。
未曾有の阪神淡路大震災を県民と手を携えて復興した兵庫県遊技業協同組合は、地域社会との共生を痛感し、業界の社会的責任を果たし、県民の信認を高めるため、社会貢献活動の一層の拡充とコンプライアンスを確立した企業への生成に努め、顧客の回帰と業界の再生に邁進しております。

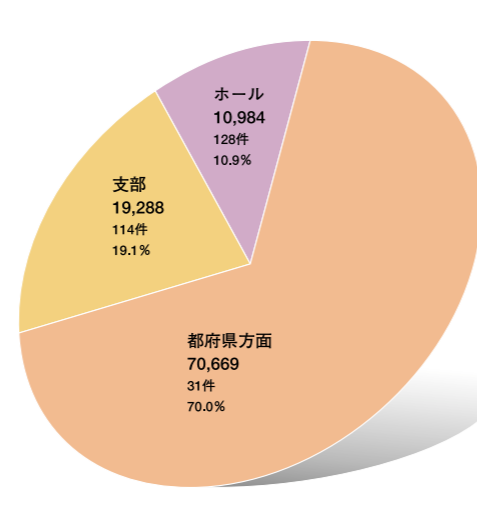
■ 年別 拠出額と拠出件数



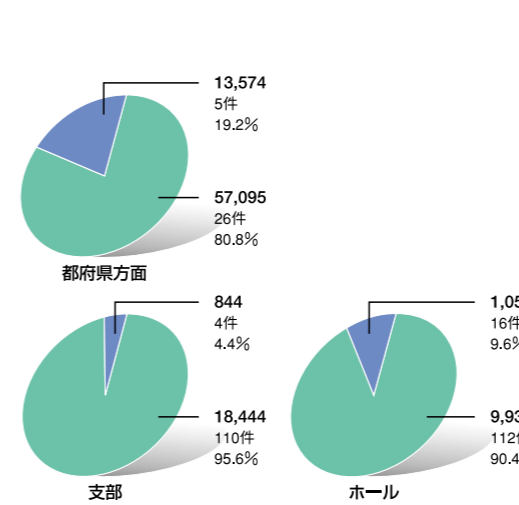
■ 平成17年 現金・物品の割合 (単位:千円)



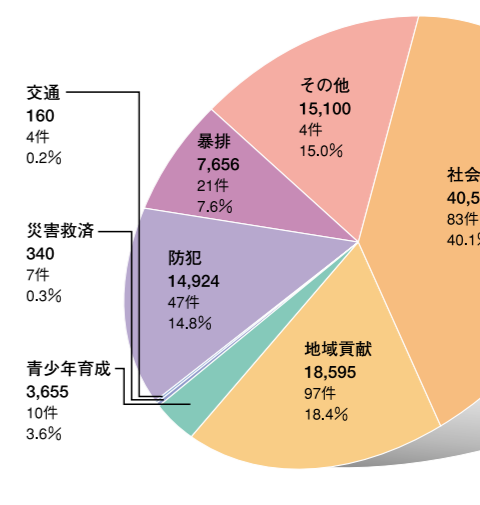
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



●「兵遊協・ハート玉福祉支援事業」で年間3,000万円の寄付

ラジオ関西および神戸新聞事業社と提携し、平成13年(2001年)からあまり玉やこぼれ玉を原資として年間3,000万円を寄付している。ユネスコ文化活動支援のほか、ボランティア活動(34団体)、地域振興活動(27団体)にそれぞれ1,000万円を寄付した。



平山画伯に贈呈



ボランティア団体へ贈呈

●「要介護者外出支援事業」による福祉車両124台の寄贈

外出や通院が困難な身体障害者や高齢者などの外出を助け、社会参加を促す目的で車椅子ごと乗車できる福祉車両「兵庫県はあ〜とふる福祉号」を平成15年(2003年)より、合計124台(総額1億4,000万円)、県下の市町・社会福祉施設に寄贈した。



(社)みかり会へ贈呈



福祉車両使用状況

●青年部主催の「はあ〜とふるふぁんどフェア」を開催

青年部会創立30周年を記念し、障害者と健常者の垣根を越えた交流を目的に、神戸のメイン広場「神戸スペースシアター」において、障害者や保育園児の音楽演奏など多彩なイベントを開催、1万人が参加する盛大な催しとなった。



抽選会開催



イベント会場

- 新潟県中越地震復興支援義援金として新潟県に500万円贈呈
- 暴力団追放運動に協賛し暴力団追放兵庫県民センターへ400万円を寄贈
- 県防犯協会連合会主催の地域安全運動に協賛200万円を寄贈
- 障害者福祉施設入(通)所者68名を招待し福祉ばちんこ大会開催
- 「のじぎく兵庫国体」オフィシャルサポーターとして応援500万円贈呈
- 台風23号水害地域に500万円贈呈

●「全国車いすマラソン大会」への協賛と支援金150万円の寄付

毎年9月に県下篠山市の公認マラソンコースで兵庫県、篠山市が主催して開催する「全国車いすマラソン大会」を平成15年(2003年)から協賛している。全国から身体障害者が多数参加するが、年々支援金額を増額して平成17年(2005年)は150万円を寄付した。



フルマラソンスタート



兵遊協のセッケン

●「第18回兵庫県警察少年柔道・剣道大会」の支援と200万円の寄付

兵庫県防犯協会連合会と兵庫県警察が青少年の健全育成を目的に毎年開催する少年柔道・剣道大会に対し、昭和63年(1988年)から大会運営を支援しており、平成17年(2005年)は柔道29チーム(203名)、剣道44チーム(308名)が参加、200万円を寄付した。



剣道優勝表彰



柔道熱戦

●福祉基金を原資とする社会的弱者の救済と支援

県下ホールが年間1台200円を拠出する福祉基金を昭和57年(1982年)に創設し、年間3,000万円を予算化。毎年、母子家庭や障害者施設など広範な社会的弱者の経済的支援を行い、平成17年(2005年)は、17団体に2,700万円を寄付した。



(財)兵庫県肢体不自由児協会活動



母子生活支援施設運動会

- 子どもが被害となる事件事故防止運動の展開
- IT化推進のためのパソコン講習会の実施
- 花火大会の身障者観覧支援として神戸市に100万円贈呈
- 社会を明るくする運動に協賛して兵庫県更正保護協会に36万円贈呈
- NPO活動助成としてしみん基金こうべに10万円贈呈
- 青少年の健全育成を支援するため兵庫県青少年本部に100万円贈呈

※秀れた貢献活動が認められ、「はあ〜とふるふぁんど事業」が文化活動支援賞を受賞しました(56ページ参照)。

都道府県データ

奈良県

- 社会貢献活動拠出額……………16,070,000円
- 社会貢献活動拠出件数……………15件

- 総人口……………1,421,367人
- 男性……………676,329人
- 女性……………745,038人
- 人口密度(1Km²当たり)……………385人
- 世帯数……………502,930世帯

※総務省国勢調査資料より(17年10月)

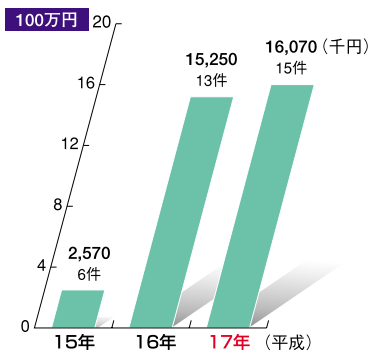


奈良県遊技業協同組合理事長
金田元吉氏

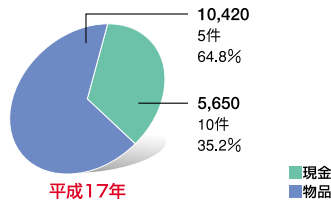
地域社会とともに社会貢献。

私どもの遊技業が大衆娯楽として、多くの地域の皆さんによって支えられている以上「地域社会とともにある業界」でなければなりません。従って今後とも、社会貢献の一環として絶えることなく各種団体等に対する寄付活動や、消防本部等に対して救急車・消防指令車等の寄贈をつづけていきます。

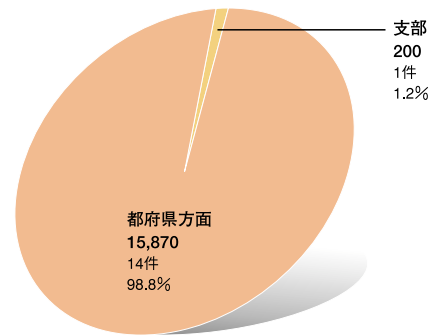
■ 年別 拠出額と拠出件数



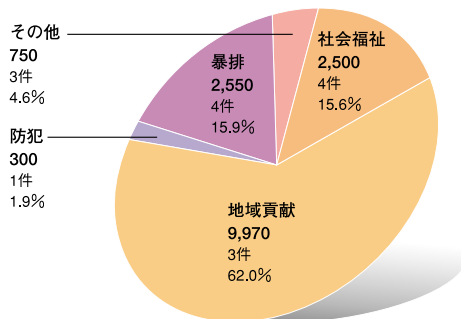
■ 平成17年 現金・物品の割合 (単位:千円)



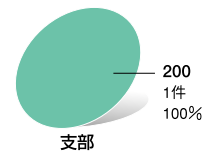
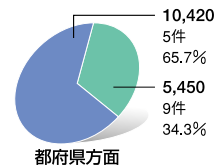
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



● 地域消防局・消防本部に救急車や消防指令車を寄贈

地域社会貢献活動の一環として、桜井市消防本部に救急車1台、奈良市消防局と大和郡山市消防本部に消防指令車1台寄贈。また奈良県暴力団追放県民センターおよび奈良県更生保護協会に寄付をした。



寄贈風景



寄贈した指令車の前で

- チャリティーゴルフ大会にて集まった浄財を福祉団体に寄付
- 社会福祉法人奈良県共同募金会に歳末たすけあい募金を寄付
- 暴力団追放キャンペーンにボールペンを寄贈
- ティッシュペーパーに防犯キャッチをプリントし寄贈

和歌山県

- 社会貢献活動拠出額……………4,613,353円
- 社会貢献活動拠出件数……………35件

- 総人口……………1,036,061人
- 男性……………487,997人
- 女性……………548,064人
- 人口密度(1Km²当たり)……………219人
- 世帯数……………384,734世帯

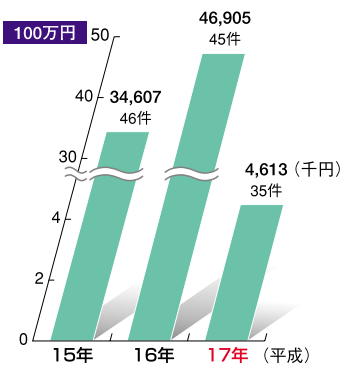
※総務省国勢調査資料より(17年10月)



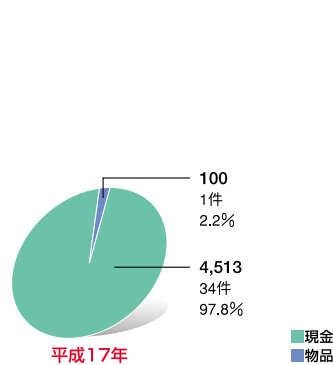
和歌山県遊技業協同組合
理事長
藤田昌之氏

世界遺産の整備と歴史的建造物の保存および「災害支援」をサポートしています。
当県は、昔から紀伊山地の霊場や、また江戸時代には「御三家」の一つで歴史的建造物も多数存在します。それ故に、自治体や関係者は、保全と活用に汗と知恵を絞っています。また、海岸線が約600キロメートルあり、地震等の大規模災害が発生すれば、津波が押し寄せることも想定され一時避難場所として施設を提供する等、物資両面からのサポートを心がけています。

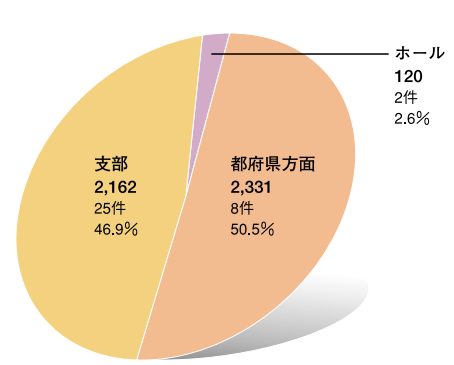
■ 年別 拠出額と拠出件数



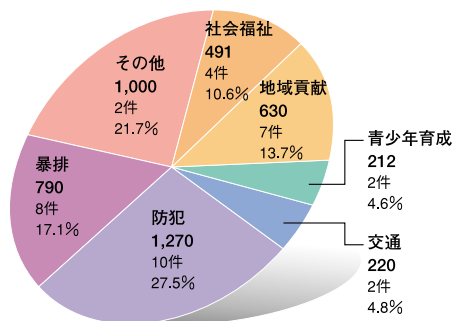
■ 平成17年 現金・物品の割合 (単位:千円)



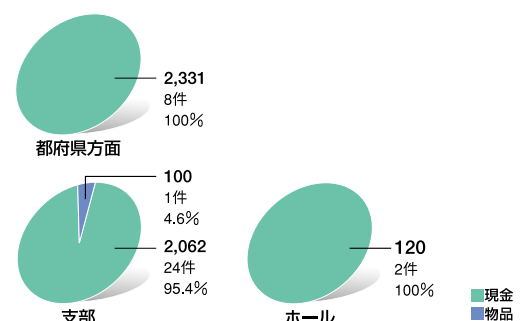
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



● 熊野古道沿いの休憩所建設や文化遺産修復保存事業のために寄付

世界遺産に登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」の“熊野古道”沿いに休憩所を建設するために寄付を、また和歌山市遊技場組合では和歌山県が積極的に取り組む国の文化遺産修復保存事業に寄付を行った。

- 新潟県中越地震と京都府・兵庫県での台風被害に復興支援義援金を寄付
- 県内5団体と62施設に福祉事業に必要な物品購入費を助成
- 女子児童のスポーツ振興のためキックベースボール大会を開催
- 県内の福祉施設等に福祉車両40台を寄贈

都道府県データ

京都府

- 社会貢献活動拠出額……………18,638,792円
- 社会貢献活動拠出件数……………67件

- 総人口……………2,647,523人
- 男性……………1,272,877人
- 女性……………1,374,646人
- 人口密度(1Km²当たり)……………574人
- 世帯数……………1,078,282世帯

※総務省国勢調査資料より(17年10月)

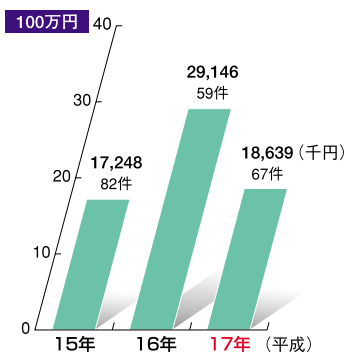


京都府遊技業協同組合
理事長
白川鐘一氏

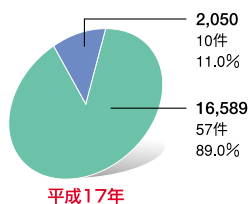
遊技場経営者は、常に「先の先」を見越し、社会に適合した企業運営が重要。

パチンコは、大衆娯楽産業の最先端として、長年国民から親しまれ愛されてきました。今一度、この原点ともいべき「出発点」を組合員一同認識を新たに、常に先の先を見越したホール運営と、社会にも適合した企業運営が求められています。このことが、地域と共生し、ひいては社会貢献事業にも大きく飛躍できるのです。

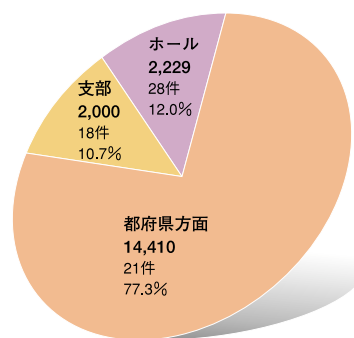
■ 年別 拠出額と拠出件数



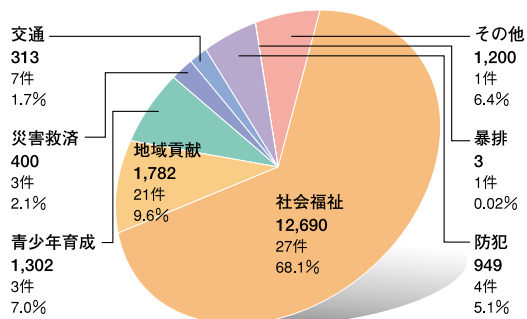
■ 平成17年 現金・物品の割合 (単位:千円)



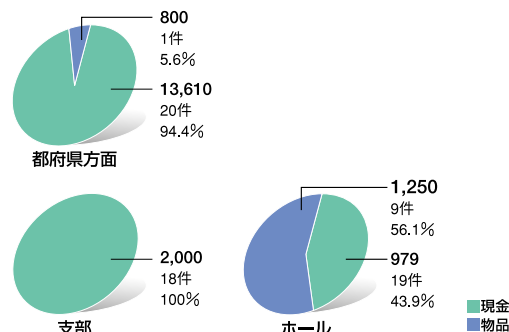
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



● 台風23号の災害対策費を京都府に寄付

平成16年(2004年)10月、台風23号による京都府北部地域の被災地に「災害対策費」として、1,000万円を寄付した。公益のために多額の資材を寄付したことにより、京遊協が「紺綬褒章」を受章した。



受章した紺綬褒章

- 福知山市社会福祉協議会に「外出支援サービス福祉車両」の購入資金を寄贈
- 第8回視覚障害者ゴルフ京都大会に「マーカーボランティア」として協力、支援(第1回大会から実施)
- 高齢者保健施設に運動等のために「パチンコ」遊技機を寄贈
- 京遊協ホームページの開設により情報を公開